



令和4年度
サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者指導者養成研修
実践研修コース
9月15日～9月16日

研修ガイドンス

都道府県における実践研修は…

- 昨年度から実践研修が各都道府県で実施されています。（5県は未実施ですので、今年度が初の実施になります。）
- 昨年度の実践研修の実施状況から、研修スタッフが試行錯誤しつつ、戸惑いながら実施していることも感じました。
- 実践研修全体を通して受講生に求めていることは一貫しているのですが、各講義・演習ごとに担当者を決めて振り分けることから準備を始めている都道府県は、研修全体を通したストーリーに欠けるものとなっているようです。
- 基礎研修を受講した方が、2年間の間に各事業所でサビ児管の仕事を補佐し、その仕事を体験し、OJTを受けて実践研修を受けていくことになっていますが、決してそうではない受講生がいることで苦慮しているようでした。

今回の実践研修コースは…

- 改めて、標準プログラムに沿って、研修内容を伝達していくことを企画しました。
- 全プログラムを一気にお示しするのは初めてです。ですから、研修全体を通して、実践研修で求めていることを学び取って下さい。
- 実践研修全体で、一つの講義・演習と考えることもでき、各講義や演習はつながっています。次の講義・演習の準備体操として実施しているところや、前の講義・演習で伝えたことが前提となって進めているところが多い研修であることを理解して下さい。

今回の実践研修コースは…

- 都道府県の研修スタッフが昨年度戸惑った部分が、少しでも解消できるように、研修資料をブラッシュアップしています。
- 都道府県研修スタッフ用のスライドも、できるだけ準備しました。
- 各講義・演習ごとに、都道府県の実施状況の報告を受け、グループワークを実施します。
- グループワークでは、講義・演習の話を聞いて、疑問に感じたこと、次の講義・演習にどのようにつながっていくのか、リモートで実施する場合にどうすれば良いのか等を話し合ってください。
- 二日共に、「振り返り・まとめ」の時間を作っています。疑問にはできるだけお答えしていきます。